

標識の工夫で交通違反予防を

原田 剛 議員

質問 八高線福生第2踏切東側、わらつけ街道との交差点の指定方向外進行禁止標識を踏切に気をとられてか、見落としとか、車両が進入してくる。標識の工夫やガードマン設置で交通違反予防はできないか。

総務部長 国道16号線の渋滞が原因と考えられ、将来的に武蔵野橋拡幅工事が完成すれば解消すると思

うが、道路標識等の見直しについては福生警察署へ要望していきたい。



▲八高線・福生第二踏切

一般質問 (要旨)

市政のここが聞きたい

今回の定例会では、17人の議員が一般質問を行い、市政全般にわたり市長にただしました。質問の概略の掲載は一通とさせていただき4から5ページに掲載しました。一般質問の項目は6ページにすべて掲載させていただきました。詳しくは、11月下旬発行予定の会議録を市役所情報コーナー及び図書館でご覧いただくか、福生市のホームページからご覧ください。

なお、この一般質問の内容は、質問議員に確認しています。

ふっさっ子の広場 運営内容等は

大野 聡 議員

質問 六小で10月からモデル実施されるが、運営内容と課題、またモデル校として手を上げた六小に特別支援は考えているのか伺いたい。

教育長 平日の月曜から金曜の放課後に、指導員や地域の大人たちと学び、遊びなど自主性を重んじた活動を考えているが、課題は広範なボランティアなど人材の確保である。

また、モデル校の六小から要望等が出された場合は、対応方検討したい。



▲ふっさっ子の広場開設スタッフ紹介

近隣自治体との合併の検討は

増田 俊一 議員

質問 市長は施政方針で、広域的視点での市のランドデザインを描く重要性を述べ、合併については余り言及していないが、いろいろな角度から近隣自治体との合併を検討する時期にきているのではないかと

市長 「合併は財政面だけではなく、地域文化など別の意味もあり、問題点の把握、整理を行い、市民と話し

をしていく、議会へも相談するというような流れが、まずは必要である。



▲西多摩広域行政圏市町村

中学生の職場体験 その成果は

田村 正秋 議員

質問 学校で実施している職場体験は、子どもたちからも非常に楽しかったと聞いており、生きた体験は非常に結構だが、その成果と、体験はどう活用していくのか伺いたい。

教育長 3日間連続して働くことで勤労観等育成に加え人生観、将来設計にもいい影響を与え、自分の適性等自己理解も深まっていると思

職場体験をまとめ、校内発表会等を実施し、体験の共有化を図っている。



▲中学生の職場体験風景

食物アレルギー 給食への対応は

堀 雄一郎 議員

質問 市内の食物アレルギー児童数、食物アレルギー対応給食の福生市や周辺市町村の取り組み状況は。

教育長 34人の児童が届け出をしており、アレルギーの個別対応、除去食を責任を持って実施できないため、牛乳は中止し、食事は詳細な献立表を提供して保護者に判断していただいている。今後、食物アレル

ギー対応をしていくには、改修も含めて考えていかなければならない。



▲給食センター調理風景

どう取り組む 住居表示の未整備

末次 和夫 議員

質問 長年の懸案である「福生市大字福生・大字熊川」等の住居表示未整備解消のため、庁内の関係部局で総合的に検討する機関設置の考えはあるか伺いたい。

市長 慣れ親しんだ名称等は、市民の方々に趣旨の周知徹底を図り、地域の合意を得ないと変更できない。また実施方法によっては多額の経費

と年月を要するので、意見をいただきつつ研究検討していきたい。



▲福生駅東口の住所案内図

地球温暖化対策 市の取り組みは

清水 義朋 議員

質問 福生市地球温暖化対策実行計画では、対象範囲を本庁舎及び出先機関での事務及び事業となっているが、取り組みの進捗状況は。

市長 平成13年度の基準年に対し平成18年度は二酸化炭素排出量が増加しており、気象条件の違いや各公共施設の改修及び利用時間増が原因とみているが、環境管理システ

ムの導入など具体的な取り組みを進めていきたい。



▲福生市地域温暖化対策実行計画書

校舎緑化と校庭芝生化への考えは

青海 俊伯 議員

質問 冷房のエネルギー削減や環境教育面から、校舎にヘチマ等をはわせ緑のカーテンにしたり、校庭の芝生化についてどう考えているか。

教育長 都は「壁面緑化ガイドライン」をまとめており、一定の効果があると聞いていますので今後調査していきたい。芝生化は維持管理に地域等の協力が不可欠、また養生期間

中の制限等など、利用団体等との合意形成に時間を要するものと思う。



▲都内の学校の緑のカーテン

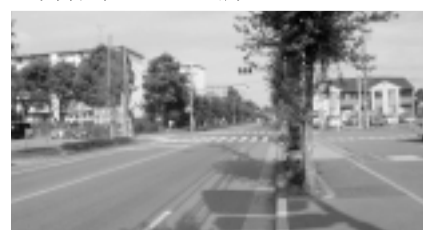
田園通りの改良 東京都との協議・調整は

乙津 豊彦 議員

質問 田園通りの都道部分の改良は都に実施してもらうべきではないか。また、平成20年度実施区間は現仕様で工事しても、21年度工事分と市道幹線Ⅱ-20号線は都道との整合性を図るべきではないか。

市長 都では既に工事は完了しているが、さらに市と同様な整備を要望していきたい。幹Ⅱ-20号線は

都の整備計画が出てきた段階で整備の内容等について調整していきたい。



▲改良工事が予定されている田園通り